

# 勘定科目ごとの消費税額を確認する

TOP

## 概要

消費税申告書の作成前に、[消費税申告]-[科目別課税対象額集計表]メニューを中心に、科目ごとに以下の視点から正しく消費税額が計上されていることを確認します。

### 【Ⅰ】取引の区分けが妥当か

- (1) 課税取引と非課税や不課税、免税取引の区分けが妥当であるか
- (2) 売上と仕入の区分けまたはその返還の区分けが正しくされているか
- (3) 仕入や費用計上の課税取引が、課税売上と非課税売上とのどちらに対するものか、または区分けがはっきりしないもの（共通）かの区分けが正しくされているか

### 【Ⅱ】税率の区分けが妥当か

標準税率10%・軽減税率8%の取引など、混在する複数の税率が適切であるか

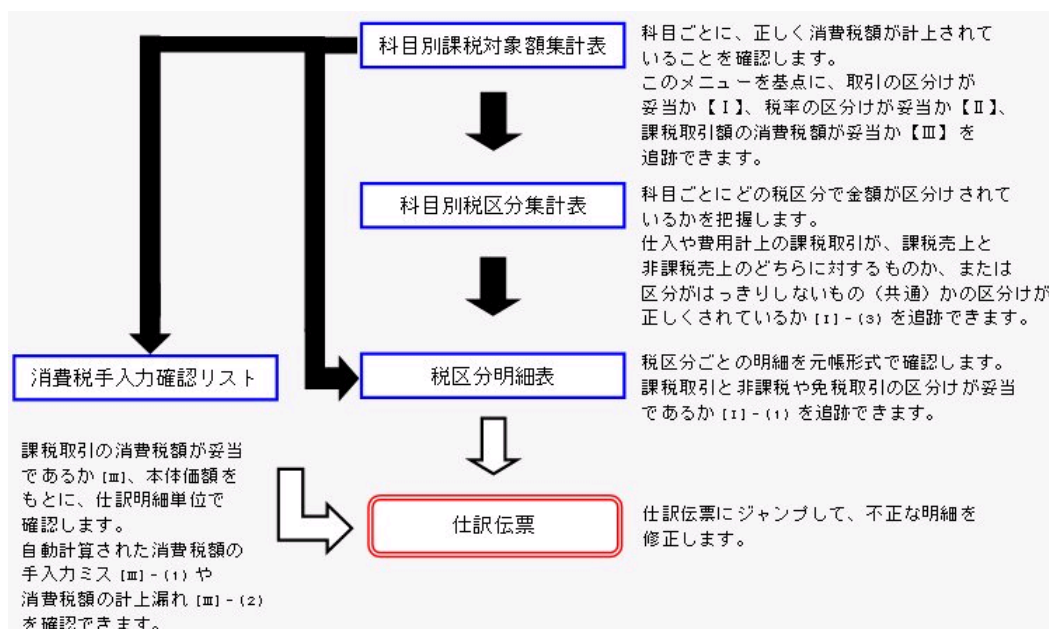
### 【Ⅲ】課税取引の消費税額が妥当か

- (1) 自動計算された消費税額の手入力ミスはないか
- (2) 消費税額の計上漏れはないか

なお、上記の妥当性の確認や、不正な金額を追跡するための確認フローを用意しています。

#### ▼確認フロー

以下のフローのように、帳票間をジャンプして金額を追跡することで、簡単に不正な金額を発見して修正できます。



## 妥当性の確認方法

[消費税申告]-[科目別課税対象額集計表]メニューの各項目（列）から、妥当性を確認できます。

※[条件設定]画面の[基本条件]ページで設定する「形式選択」が「標準形式」の場合の画面で説明します。

#### ▼妥当性を確認できる各項目の説明

科目別課税対象額集計表  
〇〇〇商事株式会社

会計期間: 年 4月 1日 ~ 日

取引内容		①	②	③	④	⑤	
日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
コード	科目名	税率	仕/売/通/返	科目金額(税別)	非課税取引金額	課税取引金額(税別)	消費税額
						半端額 (消費税額/計上)	半端額 (消費税額/計上) [A]
						消費税額 (B/累計上)	消費税額 (A × 税率) [C]
							税率との差額 [B - C]
500	売上高	-	-	877,273	50,000	0	827,273
		-X	-		50,000	0	0
		10%	売上			0	827,273
604	仕入高	10%	仕入	327,273	0	0	327,273
			通常				2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273
							2,727
							827,273
							327,273

#### ①「仕/売」「通/返」

取引の種類が表示されます。

「仕/売」列では、仕入・費用と売上の区分けが正しくされているか【Ⅰ】-【Ⅱ】を確認できます。

さらに、国内仕入と輸入仕入の区分けが正しくされているかを確認できます。

「通/返」列では、返還の区分けが正しくされているか【1】-(2)を確認できます。

②「科目金額」

③「非課税等取引額」

④「課税取引額（税抜）」

「科目金額②」の内訳として「非課税等取引額③」と「課税取引額④」の金額を確認することで、課税取引と非課税や不課税、免税取引の区分けが妥当であるか【1】-(1)、(3)を確認できます。

②は、[会計帳票]-[合計残高試算表]-[合計残高試算表]メニューの発生金額が表示されます。

③は、非課税や不課税取引、免税売上が集計されます。

④は、課税取引の本体価額（税抜）が集計されます。

⑤「消費税額」

「消費税額（伝票計上）」には、仕訳伝票で計上されている消費税額が表示されます。

「消費税額 概算」には、課税取引額（④）に消費税率をかけた消費税額が表示されます。

「概算との差額」に仕訳伝票で計上されている消費税額との差が表示されるので、自動計算消費税額の手入力ミスはないか【1】-(1)を確認できます。

なお、手入力ミスの可能性が高い場合（ $\text{率} = \left( \frac{\text{「概算との差額」}}{\text{「課税取引額[A]」}} \times 100 \right)$  が0.05%を超えている場合）は欄が黄色で表示されるので、参考にできます。

▼③・④・⑤に集計される税区分

		③非課税等取引額	④課税取引額（税抜）	⑤消費税額
		税区分	税区分	税区分
-	-	0 対象外 1 非課税仕入 2 不課税仕入 3 不課税売上 80 非課税売上 81 有価証券等の譲渡 90 課税輸出売上（免税売上） 91 非課税輸出売上		
売上	通常		60 課税売上 63 課税売上の貸倒れ回収	
	返還		61 課税売上の返還等 62 課税売上の貸倒れ	
仕入・費用（国内）	通常		10 課税売上分 課税仕入 11 非課税売上分 課税仕入 12 共通売上分 課税仕入	
	返還		20 課税売上分 課税仕入の返還等 21 非課税売上分 課税仕入の返還等 22 共通売上分 課税仕入の返還等	
輸入仕入	通常	210 課税売上分 特定課税仕入 211 非課税売上分 特定課税仕入 212 共通売上分 特定課税仕入		50 課税売上分 輸入仕入の消費税 51 非課税売上分 輸入仕入の消費税 52 共通売上分 輸入仕入の消費税 53 輸入仕入の地方消費税
	返還	220 課税売上分 特定課税仕入の返還等 221 非課税売上分 特定課税仕入の返還等 222 共通売上分 特定課税仕入の返還等		

参 考

『奉行21シリーズ』のデータをコンバートすると、税区分コード・名称はそのまま引き継がれます。  
ヘルプでは、当システムで新規にデータ領域を作成した場合の税区分コード・名称で説明しています。

⑥【消費税個別計上】

仕訳伝票上、消費税科目を直接使用して個別計上されている消費税額の合計です。

消費税科目を直接使用した消費税額の個別計上漏れはないか【1】-(2)を確認できます。

なお、個別計上漏れの可能性が高い場合（率が0.05%を超えている場合）は欄が黄色で強調表示されるので、参考にできます。

そして、[消費税申告]-[科目別課税対象額集計表]メニューを中心に、以下のようなチェックができます。

## 【Ⅰ】

科目別課税取引集計表  
〇〇〇商事株式会社

1月 ~ 3月 31日

集計期間		自 年 月 日 至 年 月 日											
コード	科目名	税率	仕/売	通/込	科目金額 (税別)	非課税等取引額	課税取引額 (税別)	本体価額 (消費税別引上)	本体価額 (消費税自動計算)	消費税額 (伝票計上)	消費税額 税算 (A×税率)	税算との差額 (B - C)	
500	売上高	-	-	-	677,273	50,000	0	627,273					
		-5	売上	通常		( 50,000 )	( 0 )	( 0 )	627,273	62,727	62,727	0	0.00%
604	仕入高	10%	仕入	通常	327,273	0	0	327,273	32,727	32,727	-30,000	9.17%	
704	交際費	-	-	-	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	
001	療養費	-5	仕入	通常	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	
000	その他	10%	仕入	通常	60,000	0	0	60,000	6,000	6,000	0	0.00%	
742	消耗品費	10%	仕入	通常	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0.00%	
743	事務用品費	10%	仕入	通常	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0.00%	
744	水道光熱費	10%	仕入	通常	260,000	0	260,000	26,000	26,000	26,000	0	0.00%	
755	会議費	8%	仕入	通常	12,501	0	12,501	999	1,000	-1	0.01%		
	【消費税伝票引上】	10%	仕入	通常			210,000	6,300	21,000	-12,700	6.05%		
	【消費税自動計算】	8%	仕入	通常			12,501	999	1,000	-1	0.01%		
		10%	売上	通常			667,273	66,727	66,727	-30,000	4.50%		
		10%	売上	通常			627,273	62,727	62,727	0	0.00%		
							集引消費税	17,001					

【Ⅰ】 - (1) 慶弔費(不課税)のチェック  
⇒税区分明細表へ

【Ⅰ】 - (3) 費用計上の課税取引の  
区分けのチェック  
⇒科目別税区分集計表へ

F1 操作説明

F2 印刷等

F3 印刷

F4 印刷

F5 印刷

F6 ジャンプ

F7 印刷

F8 再集計

F9 印刷

F10 条件設定

F11 印刷

F12 印刷

F13 閉じる

## 【Ⅱ】

<div> <div> 科目別課税対象勘別帳 </div> <div> <div> <div> </div> <div> </div> </div> <div> <div> </div> <div> </div> </div> </div> <div> <div> </div> <div> </div> </div> </div> <div> <div> </div> <div> </div> </div>					
---	--	--	--	--	--

## 【Ⅲ】

2) 科目別課税対象集計表  
 ○ B 当事務会社

会計期間: 2016年 4月 1日 ~ 2016年 3月 31日

集計期間: 2016年 4月 1日 至 2016年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/込	科目金額 (税別)	非課税等取引額	課税取引額 (税別)		消費税額 (伝票計上) [B]	消費税額 税算 (A × 税率) [C]	税算との差額 (B - C)
							本体価額 (消費税別引上) [A]	本体価額 (消費税自動計算) [A]			
500	売上高	-	-	-	677,273	50,000	0	627,273	0	0	0
		-5%	売上	通常		( 50,000 )	( 0 )	( 0 )	627,273	62,727	0 0.00%
504	仕入高	10%	仕入	通常	327,273	0	0	327,273	32,727	32,727	-30,000 9.17%
704	交際費	-	-	-	30,000	30,000	0	0	0	0	0
001	療養費	-5%	仕入	通常	30,000	30,000	0	0	0	0	0
000	その他	10%	仕入	通常	60,000	0	60,000	6,000	6,000	6,000	0 0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通常	10,000	0	10,000	0	0	0	0 0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通常	200,000	0	200,000	0	0	0	0 0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通常	260,000	0	260,000	26,000	26,000	26,000	0 0.00%
755	会議費	8%	仕入	通常	12,501	0	12,501	999	1,000	-1 0.01%	
	【消費税伝票引上】	10%	仕入	通常			210,000	6,300	21,000	-12,700 6.05%	
		10%	仕入	通常			0	1,700	1,700	0 0.00%	
	【消費税自動計算】	8%	仕入	通常			12,501	999	1,000	-1 0.01%	

【Ⅲ】 - (1) 自動計算消費税額の手入力ミスの  
チェック  
⇒消費税手入力確認リストへ

【Ⅲ】 - (2) 消費税科目を直接使用した消費税額の  
個別計上金額のチェック  
⇒消費税手入力確認リストへ

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 集計 F8 集計戻り F9 終了



② 税引包請求対象品別計算表

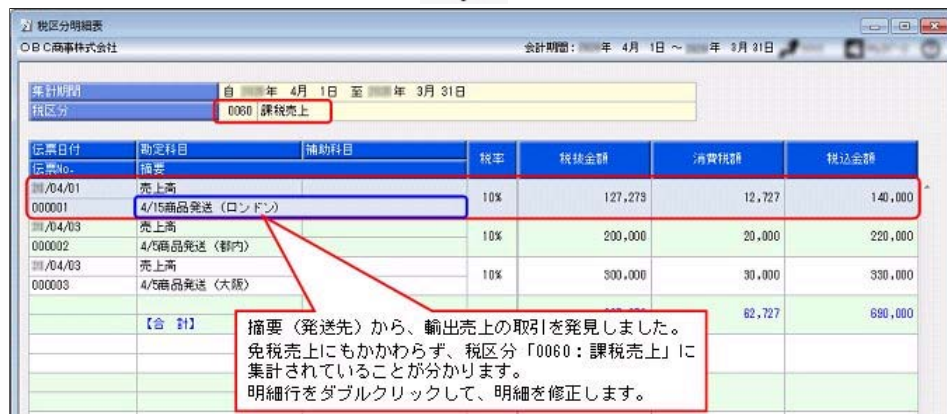
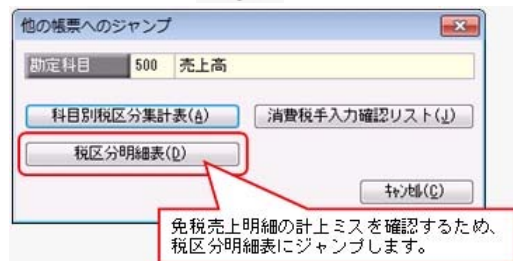
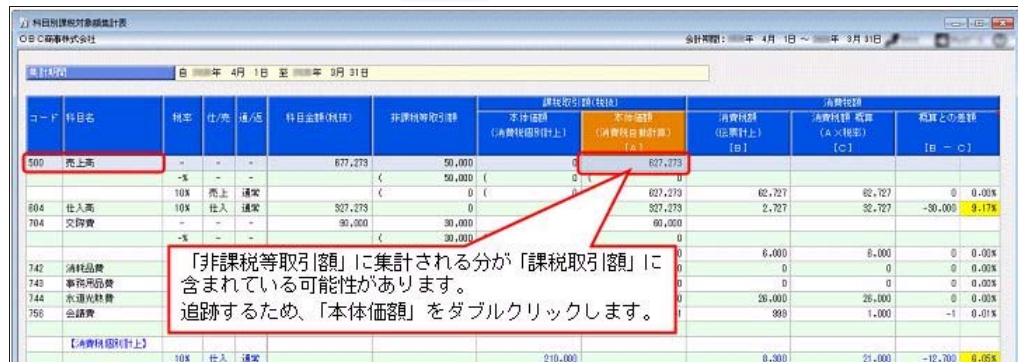
〇〇〇株式会社

会計期間: 〇〇年 4月 1日 ~ 〇〇年 3月 31日

集計期間: 〇〇年 4月 1日 至 〇〇年 3月 31日

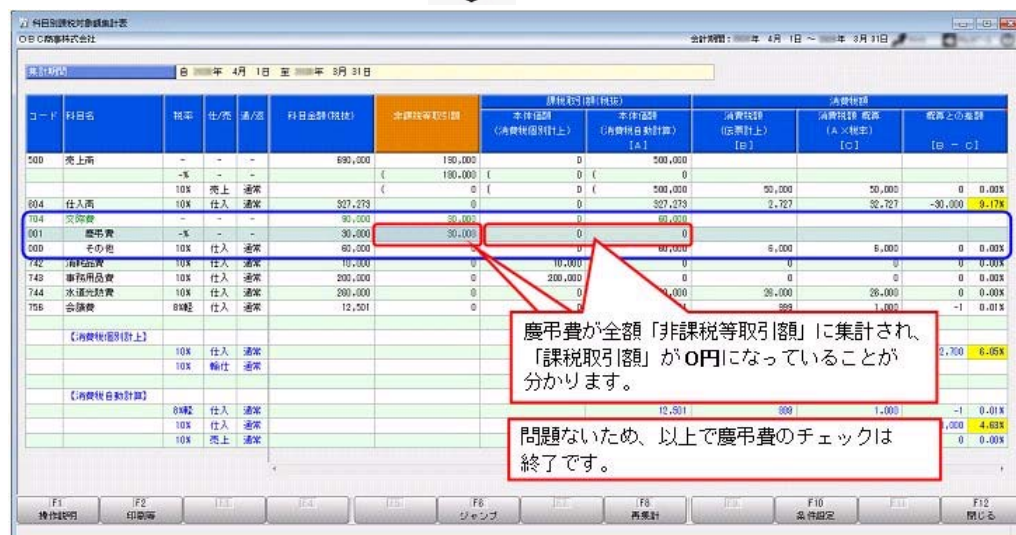
コード	科目名	税率	仕/売	通/店	科目金額 (B)(B)	非課税等取引額	課税取引額 (A)(A)		消費税額		計算上の集計	
							半年度額 (消費税別計上)	半年度額 (消費税別計上) [A]	消費税額 (B×税率) [B]	消費税額 底額 (A×税率) [C]		
500	売上高	-	-	-	877,273	50,000	0	827,273	0	0		
		-%	-	-		50,000 (	0 (	0	0	0		
604	仕入高	10%	売上	通家		0 (	0 (	827,273	62,727	62,727	0.00%	
704	交付費	10%	仕入	通家			267,273	2,727	32,727	-30,000	9.17%	
100	取引費				30,000	0	0	0	0	0		
001	集約費											
002	その他											
742	消耗品費							0,000	0,000	0,000	0.00%	
743	事務用品費							0,000	0,000	0,000	0.00%	
744	水道光熱費							26,000	26,000	0,000	0.00%	
756	会議費	8%	仕入	通家	12,501	0	0	12,501	995	1,000	-1	0.01%
	【消費税別計上】	10%	仕入	通家			210,000		0,300	21,000	-12,700	-0.05%

免税売上で集計される「非課税等取引額」の金額を確認した際に、想定より金額が少ないことに気づいたケース





交際費には、慶弔費用の補助科目を登録しているので、[条件設定]画面の[基本条件]ページで「集計対象」を「勘定科目+補助科目」に設定します。



上記のように、取引（用途）ごとにあらかじめ補助科目を登録することで、仕訳入力時に、補助科目を指定するだけで正しい税区分が設定されるため、日々の業務の煩雑さを軽減するとともに入力ミスを防げます。

科目別税引対象額集計表  
 ○◎◎事務株式会社

会計期間: 2000年 4月 1日 ~ 2000年 3月 31日

集計科目: 自 2000年 4月 1日 至 2000年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕入	通/差	科目金額(税込)	本課税等別計額	課税別計(税込)		消費税別計		税引上の差額
							本体価額 (消費税別計上)	本体価額 (消費税別計上) [A]	消費税額 (正算計上) [B]	消費税額 税引 (A×税率) [C]	
500	売上高	-	-	-	650,000	150,000	0	500,000			
		-%	-	-		150,000	0	0			
604	仕入高	10%	売上	通算		0	0	500,000	50,000	50,000	0 0.00%
704	交付費	10%	仕入	通算	300,000	0	0	300,000	29,972	30,002	-30 0.01%
		-%	-	-		30,000	0	60,000			
742	消耗品費	10%	仕入	通算		0	0	12,501	869	1,000	0 0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通算		0	0			0	0 0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通算		0	0			28,000	0 0.00%
750	会議費	8%	仕入	通算		0	0			1,000	-1 0.01%
	【消費税個別計上】										
		10%	仕入	通算		210,000			21,300	21,000	3,300 3.00%
		10%	輸仕	通算		0			1,700		
	【消費税個別計上】										
		10%	仕入	通算		0			6,300	1,000	-1 0.01%
		10%	輸仕	通算		0			1,700	60,000	-60 0.00%

入力仕入の消費税が集計される「輸仕」行の消費税額を確認した際に、想定より金額が少ないことに気づいたケース

さらに、【消費税個別計上】の「仕入」行が以下のいずれかの場合

- 「概算との差額」の率の黄色で強調表示されている  
※初期では、「0.05」%以上が異常値（入力ミスや計上漏れ）として強調表示されます。
- 「課税取引額（税抜）」の「本体価額（消費税額個別計上）」が0円

輸入仕入は、取引発生時には消費税はかかりません。消費税は、保税地域から国内に貨物を引き取る際に支払います。そのため、課税取引額（本体価額）は0円となります。





科目別税区分集計表  
〇ＢＣ商事株式会社

会計期間： 年 月 日 ～ 年 月 日

集計期間： 自 年 月 日 至 年 月 日

コード	科目名	税率	仕入/売上	通/商	科目金額(税別)	課税区分(税別)		消費税率		税戻金額	税戻率
						主(国産)	主(海外)	消費税率(国産)	消費税率(海外)		
500	売上高	-	-	-	600,000	100,000	0	500,000			
604	仕入高	10%	売上						50,000	50,000	0.00%
704	交際費	10%	仕入						29,972	30,000	-0.01%
		-	-	-							
742	消耗品費	10%	仕入						6,000	6,000	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入						0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入						26,000	26,000	0.00%
750	会議費	10%	仕入						800	1,000	-0.01%
	【消費税個別計上】	10%	仕入						210,000	21,000	6.00%
		10%	輸出						1,100		

「輸出」行に集計される分が「仕入」行の消費税額に含まれている可能性があります。追跡するため、「消費税個別計上」仕入行の「消費税額(伝票計上)」をダブルクリックします。



他の帳票へのジャンプ

科目別税区分集計表(A) 消費税手入力確認リスト(J)

税区分明細表(D)

キャンセル(C)

輸入仕入分の消費税の計上ミスを確認するため、税区分明細表にジャンプします。



税区分明細表  
〇ＢＣ商事株式会社

会計期間： 年 月 日 ～ 年 月 日

集計期間： 自 年 月 日 至 年 月 日

税区分 / 税率 0010 課税売上分課税仕入 / 10%

伝票日付	勘定科目	補助科目	税率	税抜金額	消費税額	税込金額
20/04/20	仮払消費税		10%	0	6,300	6,300
000006	貨物引き取り時の消費税の支払い					
20/06/01	仮払消費税		10%	0	1,000	1,000
000002						
20/06/01	仮払消費税		10%	0	20,000	20,000
000003						
	【合計】					27,300

摘要(発送先)から、輸入仕入の取引を発見しました。貨物引き取り時の消費税の支払いにもかかわらず、税区分「0010：課税売上分課税仕入」に集計されていることが分かります。明細行をダブルクリックして、明細を修正します。



仕訳処理  
〇ＢＣ商事株式会社

会計期間： 年 月 日 ～ 年 月 日

修正 通常伝票 振替伝票

伝票日付 年 月 日 伝票No. 000006

伝票件数 18 明細件数 21

行	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	部門 / 勘定科目 / 補助科目	金額	摘要
1	001 営業部門		000 その他		
182 仮払消費税	0010 1	6,300	100 現金	6,000	貨物引き取り時の消費税の支払い
	10%				
2	001 営業部門				
182 仮払消費税	輸出地	1,700			
	10%				
3					
4					
	借方合計				

表示された【仕訳処理】画面で【修正】(F9)を押し、仕訳伝票を修正します。

売上高の税区分を「0010：課税売上分課税仕入」から「0050：課税売上分輸入仕入の消費税」に変更します。

F1 操作説明 F2 ↓移動 F3 付箋 F4 税区分 F5 税処理 F6 定型呼出 F7 行削除 F8 行挿入 F9 科目登録 F10 中止 F11 F12 終了

借方科目税区分コードを入力してください。税割=Spaceキー 定型呼出=Enterキー

## 参考

貨物引き取り時の仕訳を入力する際は、消費税額分の「仮払消費税」の税区分を「50：課税売上分輸入仕入の消費税」に変更します。

また、地方消費税額分の「仮払消費税」の税区分を「53：輸入仕入の地方消費税」に変更します。



科目別課税対象額集計表  
OBC株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/差	科目金額(税抜)	非課税等取引額	課税取引額(税抜)	本簿通算 (消費税額引計上) [A]	本簿通算 (消費税額引計上) [B]	消費税額 (伝票計上) [C]	消費税額 (伝票計上) [D]	消費税額 (伝票計上) [E]	消費税額 (伝票計上) [F]	税率との差額 (B - C)
500	売上高	-	-	-	600,000	180,000	0	500,000	0	0	0	0	0	0.00%
604	仕入高	10%	売上	通差	327,273	0	0	327,273	0	32,727	32,727	32,727	32,727	0.00%
704	交付費	-	-	-	60,000	30,000	0	60,000	0	0	0	0	0	0.00%
001	燃料費	10%	仕入	通差	60,000	0	0	60,000	0	6,000	6,000	6,000	6,000	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通差	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通差	200,000	0	0	200,000	0	0	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通差	260,000	0	0	260,000	0	26,000	26,000	26,000	26,000	0.00%
750	会議費	0%	仕入	通差	12,501	0	0	12,501	0	899	1,000	1,000	1,000	-0.01%
	【消費税引計上】	10%	仕入	通差			210,000			6,300	21,000	21,000	21,000	0.00%
	【消費税引計上】	10%	仕入	通差			0			8,000	8,000	8,000	8,000	0.00%
	【消費税引計上】	0%	仕入	通差						12,501	899	1,000	1,000	-0.01%
	【消費税引計上】	10%	仕入	通差			647,273			34,727	34,727	34,727	34,727	0.00%
	【消費税引計上】	10%	売上	通差			500,000			50,000	50,000	50,000	50,000	0.00%
	【消費税引計上】									-41,971				

仕訳伝票を修正後、[科目別課税対象額集計表]画面に戻って[再集計](F9)を押すと、貨物引き取り時の消費税の支払いが「輸仕」行の「消費税額(伝票計上)」に正しく集計されていることがわかります。あわせて、「仕入」行の「税率との差額」の率の欄の強調表示が取れます。

再集計

## ▼費用計上における課税取引の区分けをチェックする

科目別課税対象額集計表

OBC商事株式会社

会計期間: 2020年 4月 1日 ~ 2020年 3月 31日

集計対象 2020年 4月 1日 ~ 2020年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/差	科目金額(税抜)	非課税等取引額	課税取引額(税抜)		消費税額 (伝票計上) [B]	消費税額 (伝票計上) [C]	税率との差額 [B - C]
							本簿通算 (消費税額引計上)	本簿通算 (消費税額引計上) [A]			
500	売上高	-	-	-	600,000	180,000	0	500,000	0	0	0
		-5%	-	-		180,000	0	0	0	0	0
604	仕入高	10%	売上	通差	327,273	0	0	500,000	50,000	50,000	0.00%
704	交付費	-	仕入	通差	60,000	0	0	327,273	2,727	32,727	-30,000
001	燃料費	10%	-	-	60,000	30,000	0	0	0	0	0
005	その他	10%	仕入	通差	60,000	0	0	60,000	6,000	6,000	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通差	10,000	0	10,000	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通差	200,000	0	200,000	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通差	260,000	0	0	260,000	26,000	26,000	0.00%
750	会議費	0%	仕入	通差	12,501	0	0	12,501	899	1,000	-1.00%
	【消費税引計上】										
		10%	仕入	通差			210,000		6,300	21,000	-12,700
		10%	仕入	通差					1,700		
	【消費税引計上】										
		0%	仕入	通差				12,501	899	1,000	-1.00%
		10%	仕入	通差			647,273		34,727	34,727	-30,000
		10%	売上	通差			500,000		50,000	50,000	0.00%
									4,274		

部門ごとに「課税売上に対するもの」  
「課税売上・非課税売上共通のもの」と、  
課税取引の区分けが妥当かを確認するケース

確認するため、「課税取引額(税抜)」を  
ダブルクリックします。



他の帳票へのジャンプ

勘定科目 744 水道光熱費

科目別税率区分集計表(A) 消費税手入力確認リスト(D)

税率区分集計表(B)

税率区分の区分けが妥当かを確認するため、科目別税率区分集計表にジャンプします。





科目別税区分集計表  
〇〇〇商事株式会社

集計期間: 〇〇〇年 4月 1日 ~ 〇〇〇年 3月 31日

仕入・費用 | 消費税

コード	科目名	税率	税別金額合計	課税売上分課税仕入			共通売上分課税仕入		
				税別金額	消費税	税引金額	税別金額	消費税	税引金額
744	水道光熱費	10%	280,000	200,000	20,000	220,000	80,000	8,000	88,000
	【合 計】	10%	280,000	200,000	20,000	220,000	80,000	8,000	88,000

「共通売上分課税仕入」に集計される管理部門の水道光熱費の金額を確認すると、想定より金額が少ないことが分かります。

科目別税区分集計表  
〇〇〇商事株式会社

集計期間: 〇〇〇年 4月 1日 ~ 〇〇〇年 3月 31日

仕入・費用 | 消費税

コード	科目名	税率	税別金額合計	課税売上分課税仕入			共通売上分課税仕入		
				税別金額	消費税	税引金額	税別金額	消費税	税引金額
744	水道光熱費	10%	280,000	200,000	20,000	220,000	80,000	8,000	88,000
	【合 計】	10%	280,000	200,000	20,000	220,000	80,000	8,000	88,000

「共通売上分課税仕入」に集計される分が「課税売上分課税仕入」に含まれている可能性があります。

部門ごとに（管理部門の）金額を確認します。

科目別税区分集計表 - 条件設定

基本条件 | 詳細条件 | 付 属

☒ 部門・グループを指定する

対象指定

☒ 部門

001 管理部門

科目別税区分集計表の[条件設定]画面の[詳細条件]ページで、「管理部門」を指定します。

※なお、他の仕入・費用科目もあわせて確認する場合は、[基本条件]ページで「科目を指定する」のチェックを外します。

科目指定

☒ 科目を指定する

☐ 科目を指定しない

コード 勘定科目名

744 水道光熱費

科目指定

☒ 科目を指定する

☐ 科目を指定しない

勘定科目コード 補助科目コード

コード 勘定科目名

コード 補助科目名

科目別税区分集計表  
〇〇〇商事株式会社

集計期間: 〇〇〇年 4月 1日 ~ 〇〇〇年 3月 31日

仕入・費用 | 消費税

部門: 001 管理部門

コード	科目名	税率	税別金額合計	課税売上分課税仕入			共通売上分課税仕入		
				税別金額	消費税	税引金額	税別金額	消費税	税引金額
744	水道光熱費	10%	120,000	80,000	8,000	88,000	80,000	8,000	88,000
	【合 計】	10%	120,000	80,000	8,000	88,000	80,000	8,000	88,000

「管理部門」にもかかわらず、「課税売上分課税仕入」に集計されていることが分かります。

追跡するため、ダブルクリックして税区分明細表にジャンプします。

税区分明細表  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

年計期間: 自 年 4月 1日 至 年 3月 31日  
税区分 / 税率: 0010 課税売上分課税仕入 / 10%  
部門: 091 管理部門

伝票日付	勘定科目	補助科目	税率	税抜金額	消費税額	税込金額
伝票No.	摘要					
20/05/10	水道光熱費		10%	80,000	6,000	86,000
000001	4月分					
				80,000	6,000	86,000
	【合 計】					

税区分「0010：課税売上分課税仕入」で仕訳明細が登録されていることが分かります。  
明細行をダブルクリックして修正します。



仕訳処理  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

修正 通常伝票 振替伝票  
伝票日付: 年 5月 10日 伝票No.: 000001  
伝票件数: 18 明細件数: 20

行	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	金 額	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	金 額	備 考
1	091 管理部門		091 管理部門		
	744 水道光熱費	66,000	100 現金	66,000	4月分
		( 6,000 )			
2					
3					
4					
	借方合計	66,000	貸方合計	66,000	
			貸借差額	0	

表示された【仕訳処理】画面で【修正】(F9)を押し、仕訳伝票を修正します。

水道光熱費の税区分を「0010：課税売上分課税仕入」から「0012：共通売上分課税仕入」に変更します。

F1 操作説明 F2 移動 F3 付箋 F4 税区分 F5 税処理 F6 定型呼出 F7 行削除 F8 行挿入 F9 再集計 F10 科目登録 F11 中止 F12 終了

借方科目税区分コードを入力してください。検索⇒[Space]キー 定型呼出⇒[\*]キー



科目別税区分集計表  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

集計期間: 自 年 4月 1日 至 年 3月 31日 集計処理 集計  
部門: 091 管理部門

仕入・費用 消費税

コード	科目名	税率	税抜金額合計	共通売上分課税仕入		
				税抜金額	消費税額	税込金額
744	水道光熱費	10%	120,000	120,000	12,000	132,000
	【合 計】	10%	-	120,000	12,000	132,000

仕訳伝票を修正後、【科目別税区分集計表】画面に戻って【再集計】(F8)を押すと、管理部門の水道光熱費が「共通売上分課税仕入」に正しく集計されていることが分かります。

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

## 参考

水道光熱費などのように、部門の活動内容によって税区分が決まる場合の入力ミスは、[仕訳処理]-[仕訳入力補助]-[部門別税区分表示設定]メニューであらかじめ部門ごとに初期表示する税区分を設定することで解消できます。

- ・課税商品を製造する工場（部門）の水道光熱費  
⇒「課税売上に関わる仕入・費用」
- ・車椅子などの非課税商品を製造する工場（部門）の水道光熱費  
⇒「非課税売上に関わる仕入・費用」
- ・管理部門の存在する事業所の水道光熱費  
⇒「共通売上に関わる仕入・費用」

仕訳入力時に、部門に応じて税区分が初期表示されるため、日々の業務の煩雑さを軽減するとともに入力ミスを防げます。

## ▼計上した軽減税率品目の取引をチェックする

科目別課税対象集計表

会計期間： 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売/通/受	科目金額(借/貸)	非課税等取引額	課税取引額(税別)	課税取引額(税込)	消費税率	消費税率(税別)	消費税率(税込)	税率との差額
						本体金額 (消費税率別計上) [A]	本体金額 (消費税率別計上) [A]	消費税率 (税別計上) [B]	消費税率 (税別計上) [B]	消費税率 (税込計上) [C]	[B] - [C]
500	売上高	-	-	600,000	100,000	0	500,000	0	0	0	0.00%
604	仕入高	10%	売上	100,000	0	0	100,000	10%	10,000	110,000	0.00%
704	交際費	10%	売上	10,000	0	0	10,000	10%	1,000	11,000	0.00%
001	旅費	10%	売上	10,000	0	0	10,000	10%	1,000	11,000	0.00%
000	その他	10%	売上	10,000	0	0	10,000	10%	1,000	11,000	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	200,000	0	0	200,000	10%	20,000	220,000	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	200,000	0	0	200,000	10%	20,000	220,000	0.00%
756	会議費	8%	仕入	32,501	0	0	32,501	8%	2,600	35,101	-1.00%
		10%	仕入	0	0	0	0	10%	0	0	0.00%
		10%	仕入	0	0	0	0	10%	0	0	0.00%
	【消費税率別計上】										
		10%						10%	21,000	21,000	0.00%
		10%						10%	6,000	6,000	0.00%

税率「8%軽減」が集計されている行の金額が妥当か確認するケース

「課税取引額(税抜)」をダブルクリックします。

他の帳票へのジャンプ

勘定科目 756 会議費

科目別税区分集計表(A) 消費税率入力確認リスト(J)

税区分明細表(D)

キャンセル(C)

税率が妥当かを明細ごとに確認するため、税区分明細表にジャンプします。

税区分明細表

会計期間： 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

税区分 / 税率 0010 課税売上分課税仕入 / 8%軽減

伝票日付	勘定科目	補助科目	税率	税抜金額	消費税率	税込金額
20/09/01	会議費		8%軽減	1,652	148	2,000
000001	お弁当代		8%軽減	1,652	148	2,000
20/10/01	会議費		8%軽減	1,652	148	2,000
000001	お弁当代		8%軽減	1,652	148	2,000
20/10/10	会議費		8%軽減	1,389	111	1,500
000002	お酒代		8%軽減	1,389	111	1,500
20/11/01	会議費		8%軽減	3,704	296	4,000
000001	お弁当代		8%軽減	3,704	296	4,000
20/12/01	会議費		8%軽減	3,704	296	4,000
000001	お弁当代		8%軽減	3,704	296	4,000
	【合 計】			13,651	999	14,650

摘要から、軽減税率8%が適用されない取引を発見しました。  
お酒代にもかかわらず、軽減税率8%として集計されていることが分かります。  
明細行をダブルクリックして、明細を修正します。



仕訳処理  
OBC商事株式会社

会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

修正 通常伝票 振替伝票

伝票日付: 年 10月 10日

表示された[仕訳処理]画面で[修正] (F9) を押し、仕訳伝票を修正します。

行 借方 貸方

行	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	金 額	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	金 額	備 考
1	001   営業部門		091   管理部門		
756	会議費	1,500	現金	1,500	お酒代
		8%軽			
2					
3					
4					
	借方合計	1,500	貸方合計	1,500	
			貸借差額	0	

会議費 (お酒代) の税率を「8%軽」から「10%」に変更します。  
※「8%軽」をクリックすると[税率検索]画面されて変更できます。

F1 操作説明 F2 移動 F3 付箋 F4 税区分 F5 税処理 F6 定型呼出 F7 行削除 F8 行挿入 F9 部門登録 F10 中止 F11 F12 終了

借方部門コードを入力してください。 検索⇒[Space]キー 定型呼出⇒[\*]キー



科目別課税対象額集計表  
OBC商事株式会社

会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

集計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/否	科目金額 (税別)	非課税率取引額	課税取引額 (税別)	課税取引額 (消費税引上)	消費税額 (A × 税率)	消費税率 (B × 税率)	消費税率 (A × 税率)	税率との差額 (B - C)
500	売上高	-	-	-	690,000	190,000	0	500,000				
		10%	売上	通常		0	0	500,000	50,000	50,000	0	0.00%
604	仕入高	10%	仕入	通常	300,000	0	0	300,000	29,972	30,002	-30	0.01%
704	交際費	-	-	-	90,000	30,000	0	60,000				
001	雑費	-	-	-	90,000	30,000	0	60,000				
000	その他	10%	仕入	通常	60,000	0	0	60,000	6,000	6,000	0	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通常	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通常	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通常	290,000	0	290,000	29,000	29,000	29,000	0	0.00%
756	会議費	-	-	-	32,476	0	0	32,476				
		8%軽	仕入	通常		0	0	11,112	888	888	0	0.00%
		10%	仕入	通常		0	0	21,364	2,136	2,136	0	0.00%
	【消費税率引上】								21,000	21,000	0	0.00%
		10%	仕入	通常					6,000	6,000	0	0.00%
	【消費税率引上】											
		8%軽	仕入	通常							0	0.00%
		10%	仕入	通常							-30	0.00%
		10%	売上	通常							0	0.00%

仕訳伝票を修正後、[科目別課税対象額集計表]画面に戻って[再集計] (F9) を押すと、「8%軽」と「10%」の金額が変更されます。

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

#### ▼消費税額 (自動計算) の手入力ミスをチェックする

科目別課税対象額集計表  
OBC商事株式会社

会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

集計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/否	科目金額 (税別)	非課税率取引額	課税取引額 (税別)	課税取引額 (消費税引上)	消費税額 (A × 税率)	消費税率 (B × 税率)	消費税率 (A × 税率)	税率との差額 (B - C)
500	売上高	-	-	-	690,000	190,000	0	500,000				
		10%	売上	通常		0	0	500,000	50,000	50,000	0	0.00%
604	仕入高	10%	仕入	通常	307,273	0	0	307,273	2,727	30,727	-30,000	0.01%
704	交際費	-	-	-	90,000	30,000	0	60,000				
		10%	仕入	通常		0	0	60,000	6,000	6,000	0	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通常	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通常	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通常	290,000	0	290,000	29,000	29,000	29,000	0	0.00%
756	会議費	8%軽	仕入	通常	12,501	0	0					
	【消費税率引上】											
		10%	仕入	通常								
		10%	売上	通常								

「概算との差額」の率の欄が黄色で強調表示されているケース  
※初期では、「0.05」%以上が異常値 (入力ミスや計上漏れ) として強調表示されます。

追跡するため、ダブルクリックします。  
消費税手入力確認リストにジャンプします。

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 F10 条件設定 F11 F12 閉じる



22 科目別課税対象額集計表
○日付帳簿形式会社
集計期間: 2000年 4月 1日 ~ 2000年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕入/売入	通入	科目金額(税込)	お課税等取引簿	課税別額(税込)		消費税額		概算との差額
							本件通額 (消費税額累計上)	本件通額 (消費税額累計上)	消費税額 (伝票累計上)	消費税額 (伝票累計上)	
							[A]	[A]	[B]	[C]	[B - C]
500	売上高	-	-	-	890,000	190,000	0	500,000			
		-5%				190,000	0	0			
604	仕入高	10%	仕入	通常	900,000	0	0	500,000	50,000	50,000	0 0.00%
704	支払費	-5%			90,000	30,000	0	90,000	29,972	30,000	-50 0.01%
		-5%				30,000	0	0			
742	消耗品費	10%	仕入	通常	10,000	0	0	60,000	6,000	0	0 0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通常	200,000	0	0	0	0	0	0 0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通常	240,000	0	0	240,000	24,000	0	0 0.00%
756	会議費	8%	仕入	通常	12,501	0	0	12,501	99	1,000	-1 0.01%
	【消費税(国別)計上】						210,000			21,000	-12,700 0.05%
		10%	仕入	通常			0				
		10%	仕入	転仕							
	【消費税(自動)計算】	8%	仕入	通常							-1 0.01%
		10%	仕入	通常							-50 0.00%
		10%	売上	通常							0 0.00%

仕伝伝票を修正後、[科目別課税対象額集計表]画面に戻って  
 [再集計] (F9) を押すと、「概算との差額」欄の黄色の  
 強調表示が取れます。

F1 操作説明    F2 印刷    F3 印刷    F4 印刷    F5 印刷    F6 ジャンプ    F7 印刷    F8 再集計    F9 再集計    F10 条件設定    F11 印刷    F12 印刷

▼消費税額（消費税科目を直接使用）の個別計上金額をチェックする

22 消費税課税対象額計算表  
○ 売上・給与・支払

会計期間: 2014年 4月 1日 ~ 2014年 3月 31日

計算期間: 2014年 4月 1日 ~ 2014年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/振	科目金額(税込)	非課税税率引額	課税別区分(組別)		消費税額		消費税額 差異 (A - 税主) [B - C]	税主との差額 [B - C]
							非課税額 (消費税引前計上)	課税額 (消費税引後計上) [A]	消費税額 (伝票計上) [B]	消費税額 標準 (A × 税率) [C]		
500	売上高	-	-	-	600,000	100,000	0	500,000				
		-	-	-		100,000	0	0				
		10%	売上	通振		0	0	500,000	50,000	50,000	0	0.00%
604	仕入高	10%	仕入	通振	300,000	0	0	300,000	29,972	30,002	-30	-0.01%
704	支払高	-	-	-	90,000	30,000	0	60,000				
		-	-	-		30,000	0	0				
		10%	仕入	通振		0	0	60,000	6,000	6,000	0	0.00%
742	消耗品費	10%	仕入	通振	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕入	通振	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕入	通振	280,000	0	280,000	28,000	26,000	26,000	0	0.00%
756	会議費	8%	仕入	通振	12,501	0	12,501	0	0	1,000	-1	-0.01%
	【消費税額引計上】	10%	仕入	通振			210,000	2,000	21,000	-19,000	1.05%	
		10%	輸仕	通振			0	6,000				
	【消費税額引計上】	8%	仕入	通振								
		10%	仕入	通振								
		10%	売上	通振								

「概算との差額」の率の欄が黄色で強調表示されているケース

追跡するためにダブルクリックします。  
消費税手入力確認リストにジャンプします。



消費税半入力確認リスト

会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

消費税額の差引

差額の率が 0.05 % 以上

消費税科目の個別計上金額確認

① 消耗品は課税取引にも関わらず消費税額が「0」円で計上されており、消費税額の個別計上漏れです。  
明細行をダブルクリックして修正します。

伝票日付	部門	勘定科目	摘要	税区分	本体価額	消費税額	税算との差額	修正登録情報
伝票No.	行	補助科目			(伝票計上)	(本体価額×税率)		修正登録情報
000002	1	消耗品費	①	仕入/通案 10%	10,000	0	-1,000	10.00%
				修正入	10,000			
000003	1	事務用品費	②	仕入/通案 10%	200,000	20,000	-18,000	9.00%
				修正入	200,000			
	2	物品消費税						

② 本体価額に税率をかけた消費税額が「20,000」円であるのに対し、仕訳伝票で計上されている消費税額は「2,000」円と桁の入力ミスです。  
明細行をダブルクリックして修正します。

F1 操作説明 F2 印刷 F3 付箋 F4 前戻票 F5 次伝票 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 付箋参照 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

## 参考

「概算との差額」は、ジャンプ元の「科目別課税対象額集計表」とジャンプ先の「消費税率入力確認リスト」では必ずしも一致しません。参考としてご確認ください。





①

仕訳処理  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

修正 通常伝票 振替伝票  
伝票日付: 年 6月 1日 伝票No.: 000002 伝票件数: 18 明細件数: 20

行	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	借 方	金 額	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	貸 方	金 額	備 考
1	091 管理部門 742 消耗品費	課仕入 10%	10,000	091 管理部門 100 現金		10,000	
2	091 管理部門 192 仮払消費税	課仕入 10%	1,000	091 管理部門 100 現金		1,000	

① 表示された[仕訳処理]画面で[修正] (F9) を押し、仕訳伝票を修正します。

「仮払消費税」科目を使用して、消費税額を個別計上します。

F1 操作説明 F2 付箋 F3 付箋 F4 付箋 F5 付箋 F6 得意登録 F7 行削除 F8 行挿入 F9 摘要登録 F10 中止 F11 F12 終了

検索コードを入力してください。 検索⇒[Space]キー 上段の複写⇒[+]キー

②

仕訳処理  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

修正 通常伝票 振替伝票  
伝票日付: 年 6月 1日 伝票No.: 000003 伝票件数: 18 明細件数: 21

行	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	借 方	金 額	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	貸 方	金 額	備 考
1	091 管理部門 743 事務用品費	課仕入 10%	200,000	091 管理部門 100 現金		200,000	
2	091 管理部門 192 仮払消費税	課仕入 10%	20,000	091 管理部門 100 現金		20,000	

② 表示された[仕訳処理]画面で[修正] (F9) を押し、仕訳伝票を修正します。

「仮払消費税」科目の金額を「20,000」円に変更します。

F1 操作説明 F2 付箋 F3 付箋 F4 付箋 F5 付箋 F6 得意登録 F7 行削除 F8 行挿入 F9 摘要登録 F10 中止 F11 F12 終了

検索コードを入力してください。 検索⇒[Space]キー 上段の複写⇒[+]キー



科目別課税対象額集計表  
〇〇〇商事株式会社  
会計期間: 年 4月 1日 ~ 年 3月 31日

コード	科目名	税率	仕/売	通/過	科目金額(税別)	非課税等取引額	課税取引金額(税込)		消費税額		消費税額 概算 (A × 税率) [D]	概算との差額 (B - C) [E]
							本体金額 (消費税額引上) [A]	本体金額 (消費税額引上) [A]	消費税額 (消費税引上) [B]	消費税額 (消費税引上) [C]		
300	売上高	-	売	通常	890,000	190,000	0	500,000	0	0	0	0.00%
		10%	売	通常		0	0	500,000	50,000	50,000	0	0.00%
604	仕入高	10%	仕	通常	300,028	0	0	300,028	29,972	30,002	-30	0.01%
704	交際費	-	仕	通常	90,000	30,000	0	60,000	0	0	0	0.00%
		10%	仕	通常		0	0	60,000	6,000	6,000	0	0.00%
742	消耗品費	10%	仕	通常	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0.00%
743	事務用品費	10%	仕	通常	200,000	0	0	200,000	0	0	0	0.00%
744	水道光熱費	10%	仕	通常	200,000	0	0	200,000	20,000	20,000	0	0.00%
750	会議費	8%	仕	通常	12,501	0	0	12,501	999	1,000	-1	0.01%
	【消費税額引上】	10%	仕	通常			210,000		21,000	21,000	0	0.00%
	【消費税額引上】	10%	仕	通常					8,000	8,000	0	0.00%
	【消費税額引上】	8%	仕	通常			12,501		999	1,000	-1	0.01%
	【消費税額引上】	10%	仕	通常							0	0.00%
	【消費税額引上】	10%	売	通常							0	0.00%

仕訳伝票を修正後、[科目別課税対象額集計表]画面に戻って[再集計] (F9) を押し、「概算との差額」欄の黄色の強調表示が取れます。

F1 操作説明 F2 印刷 F3 印刷 F4 印刷 F5 印刷 F6 印刷 F7 印刷 F8 印刷 F9 再集計 F10 印刷 F11 印刷 F12 印刷